

子どもが喜んで登校し 生き生きと学ぶ学校めざして

北三谷だより



足立区立北三谷小学校

校長 大森 隆雄

2012/1/10 NO10

<http://www.adachi.ne.jp/users/adkisa/>

かけがえのない時代を大切に

校長 大森 隆雄

郷里では、大晦日から元日にかけて、氏神様の社で年神を迎える「年ごもり」をする習わしがありました。寒さに震えながら護符を神主さんからいただくと、何か特別な御利益があるように思えたものです。近くの神社への初詣には、平穏に新年を迎えることへの感謝と被災地の一日も早い復興を祈りました。

後期も後半になりました。平穏に教育活動を進めることのできるありがたさを胸に刻みながら、子どもたちの成長のために職員一同頑張りたいと思います。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

正月に山田洋次監督の「息子」というDVDを観ました。東北の山村に独り暮らす老父が、心配の種だった二男を上京して訪ねます。息子は町の小さな鉄工所に就職し、職場の仲間と共に仕事に励んでいました。安心した老父は二男の交際相手の豊唾

の娘さんが買ってくれたFAXを持って雪深い山里へと帰っていきます。老父が玄関を開けると、出稼ぎから帰った自分を両親と妻が温かく迎えてくれます。買ってきたお土産を嬉しそうに抱える三人の幼い子どもたち、赤々と燃える囲炉裏の火…。しかし、それは30年も前の幻でした。やがて、誰もいない寒々とした我が家に独りたたずむ自分に気がきま



す。マッチを擦ってストーブに火を付ける後ろ姿がとても印象に残りました。

我が家では、子どもたちはそれぞれ自立し、家内は隣町に住む孫たちの世話に勤しむ毎日です。私の帰る頃は、家は真っ暗。玄関を開け、誰もいないのに「ただ今」と言う自分と三国連太郎演じる老父の姿が重なります。

「ただ今」と玄関を開けると、走って飛びついてきた子どもたち。「お疲れさま」と笑顔で迎えてくれた妻、当時の家族の姿を懐かしく思い起こします。感傷にひたる訳ではありませんが、あの頃はとても幸せなひとときだったのだと思います。子どもと一緒に過ごせるこの限られた時期は、まさに「ゴールデンエイジ」そのものです。一緒にお風呂に入り、家族みんなでにぎやかに食卓を囲んだ時代。しかし、そんな時間も長くは続きません。家族みんなでおふれ合えたのは、上の子が小学校の時代だけでした。仕事一途でなく、もう少し子育てとの両立を図りながら過ごせたらと、今になって思います。

若い世代の親にとって、子育ては仕事で忙しい時期と重なります。仕事優先で、家族のことはどうしても後回しになりがちです。しかし、お父さんやお母さんには、この貴重なかけがえのない時間をもっと大切に、子どものかかわりを大事にしてほしいと思います。そして、家族の絆を実感できる一年になってほしいと心から願っています。

最後になりましたが、保護者の皆様、地域の皆様のご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。どうぞよい年になりますように。

生活リズムを取り戻しましょう！

□冬休みは終わり、今日から後期後半の学校生活が始まります。早寝・早起きをはじめ、規則正しい生活リズムを取り戻すことで、後期の学習に備えましょう。

「一年の計は元旦にあり」と言われます。一年間を見通した目標に加えて、進級・進学までの3ヶ月間をどのように過ごしていくか、家族みんなで確かめ合ひましょう。

○挨拶・返事・靴そろえをしっかりとできるようにしましょう。

○家庭学習・家読の習慣化を図りましょう。

○健康管理（うがい・手洗い・薄着）に気をつけるとともに、からだを進んで鍛えましょう。

○進級・進学にそなえて、毎日を大切に過ごしましょう。

最後までがんばった持久走大会

□6年生は、「自分の体と対話しながら走る」をテーマに取り組みました。苦しくても、心の中の「もう一人の自分」に、もう一頑張りしよう、もっとペースを上げようと語りかけながら頑張っ走りという目標です。毎朝の練習では、最高学年として下級生の手本になるよう一所懸命取り組みました。

大会当日は、どの子も苦しさを乗り越え、ゴール目指して最後まで走りきる姿を見ることができました。学年の目標「全員完走」をやり遂げた子どもたち。また一つ大きく成長したように思います。

「順位よりも自分の記録を伸ばす」ことに全力を尽くし、多くの子は自



己記録を更新することができました。この取り組みで、体だけではなく心も鍛えることができたように思います。(体育主任 相吉澤 章太)



素敵な音色を響かせた連合音楽会

□12月15日に行われた連合音楽会。ギャラクシティの工事のため庁舎ホールで、4校合同で行われました。出場した4年生の子どもたちは、参加校の中で一番下の学年でしたが、合唱も合奏も最高の出来映えでした。

11月の校内音楽会から3週間も間が空いての音楽会でしたが、子どもたちは一所懸命練習に取り組み、その成果を十分に発揮しました。こどもたちの感想を紹介します。

■最初、練習はいやでしたが、毎日練習しているうちに、だんだん楽しくなってきました。

本番の日、ぼくは、会場に行く前から緊張していました。合唱では、うら声がちゃんと出て、しっかり前を向いて歌えました。合奏は少しまちがえたけど、ほとんどできました。演奏が終わったときに、ほっとしました。座席に戻り、「いい思い出ができたなあ。家に帰ったら家族みんなに、うまくいったよと言おう」と思いました。(1組 知久 隼也)

■僕は、小太鼓をやりました。初めは「かんたんかなあ」と思ったけれど、実際にやってみたらとても難しく感じました。でも、一所懸命練習したので、かっこよく演奏できるようになりました。連合音楽会に出たときは、会場に人がいっぱいいて、とても緊張しました。でも、ちゃんと指揮者を見ながら、太鼓をたたくことができました。

(2組 金井 秀人)

なわとびでからだをきたえよう!



□今子どもたちは、登校すると外に出てなわとびに興じています。

「ぼく、前回回しが50回跳べるようになったよ」「私はもう二重跳びができるよ」といって腕前を披露する1年生。高学年の子どもたちも、下学年の子どもたちに跳び方を教えてくれています。「先生、進級テストを受けさせて下さい」休み時間になると、先生方に検定をしてもらおう子どもたち。自分の目標に向けて一所懸命練習に励んでいます。

なわとびは、心肺の機能を高めるだけでなく、「調整力」を身に付ける上でもよい運動です。一つの技にこだわらず、一緒にいろいろな級に挑戦することも上達の秘訣です。家の人も子どもと一緒になわとびをして体力をたかめていってはどうでしょうか。

ダブルダッチの技に感激!

□子どもたちに大きななわの楽しさを体験してもらおうと、ダブルダッチのパフォーマンスを披露してもらいました。



今回子どもたちにいろいろな技を披露してくれたのは、ZEROというダブルダッチのグループです。2本のなわを使って自由自在に多様な技を繰り広げる「ZERO」の演技

に、参加した4・5年生も釘付け。目を点にして見入っていました。

その後、実際にダブルダッチの体験学習を全員で行いました。初めはこわごわ挑戦していた子どもたちも、回し手のフォローで全員が10回ずつ跳べるようになりました。

「跳んでみたら、意外とかんたんだったよ」「楽しかった。今度はクラスの友だちと挑戦してみます」

休み時間など、短なわだけでなく大なわや「ダブルダッチ」も楽しむ子どもたちが増えることを願っています。



みんなでつくりあげる楽しさを!

□代表委員会の子どもたちを中心に、子どもまつり(1月21日・土曜日)の準備を進めています。この日は、2年生以上の学級ごとにみんなで楽しめる「お店」を考えて、ブースの準備と運営を子どもたち自身で行います。

初めての土曜日開催。それぞれの学級でお店をどのように工夫しているか、運営に張り切っているかなど、保護者の方もご覧になってみてはいかがでしょうか。

昨年度は人気の「お化け屋敷」に長蛇の列ができ、「全部回りきれなかった」という子どもたちもたくさんいました。前半・後半で、お店担当とブースを回る子は交代します。どんなふうに回るかも知恵の働かせどころかもしれませぬ。

場所は、2年生以上の各教室・理科室・体育館等です。9時から保護者参観となります。よろしくお願ひいたします。

新春書き初め大会

年が明けて初めて毛筆で書や絵をかく書き初めは、昔から1月2日に行われてきました。初硯(はつすずり)などとも言われますが、子どもたちもしっかり練習できたでしょうか。

元々は若水で墨をすり、恵方に向かって詩歌を書く宮中の習慣から始まったそうです。書き初めで書いたものは左義長で燃やし、その炎が高く上がると字は上達すると言われていいます。

学校では、10日から書き初めを行い、18日(水)から各学級で展示します。ご都合のつく方は、どうぞご覧になって、励ましの言葉をかけていただければと思います。

また、今年の青少年対策綾瀬地区委員会主催の「第41回子ども書道展」は、来月の25日(土)～26日(日)に、北三谷小学校体育館を会場に行われます。本校からは各学級2点ずつ出品しますが、町会自治会、子供会を通して出品できます。どうぞふるってご応募下さい。

■作品課題

- 1年; うみ
- 2年; ゆず
- 3年; 正月
- 4年; 生きる力
- 5年; 広がる夢
- 6年; 希望の春

■提出先

各町会自治会・子供会

■締め切り

1月26日(木)

■表彰

- 足立区長賞; 1名
- 教育委員会賞; 2名
- 会長賞; 1～3年: 1名、4～6年: 1名



主な行事予定

【1月の主な行事予定】

11	水	交通安全教室(2・4年)
18	水	B時程
21	土	子どもまつり
24	火	計測(2・6年)
25	水	計測(1年)
26	木	計測(3年・4年)
30	月	計測(5年)

【2月の主な行事予定】

1	水	開校記念日
2	木	社会科見学(5年)
6	月	登校班会議(5校時)
15	水	B時程
18	土	もちつき大会(6年)
22	水	クラブ活動
27	月	保護者会(高)
29	水	委員会活動

<今月の生活目標>

学習の用意をしっかりとしましょう!

- ・忘れ物をしない
- ・学習の用意をする

□授業に臨む際に、「学習の構え」をしっかりとすることは、とても大切なことです。

子どもたちに、授業の始まる前に学習の用意をきちんとすることを指導していますが、そのためには「学習用具を忘れない」ことが必要です。「忘れ物0」にするには、家に帰ったらまず次の日の学習の準備をすることを習慣化することです。そして、机の周りの「ものの整理整頓」も必要です。年の始めに相応しく、新たな気持ちで取り組んでいきましょう。

「今月の挨拶標語」

あいさつで 元気になろう 北三谷

おはようは みんなの朝の目覚ましだ